

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動療育型児童デイあろは		公表日		8 年 3 月 30 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	療育、支援に必要なスペースを確保して安全に過ごせる環境を提供しています	必要に応じて取り組みます	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	配置が適正か勤務一覧作成時にダブルチェック行っています。	専門的な支援実施に向けて専門職員の配置を検討	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	利用者様の特性に応じた設備が整っているか日々確認と新規利用者様に適切なのの利用開始前に事業所内で話し合いを行っています。	必要に応じて取り組みます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清掃時間を日々設けて取り組んでいます	清掃員の購入を検討	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	使用する際のルールをご利用者様との朝の会で復唱を行っています。	ご理解が浅い方には朝の間会わず時間を取って理解を深めていきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	50%	50%	全職員参画できる環境を作っております。	社員、パート問わず新人の方からも意見を吸い上げていきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	懇談時や日々の帰り送迎引き渡し時に行っています。	必要に応じて取り組みます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	朝終礼時に全職員発信の機会を設けています	必要に応じて取り組みます	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10%	90%	施設長が各関係機関と連携を行っております。	窓口が1名なので他社員にも連携の機会を設けていきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎週法人として行っておりパートの方へは議事録確認後押印を頂いております。	必要に応じて取り組みます	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	問題なく行えています	必要に応じて取り組みます	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	50%	50%	問題なく行えています	社員のみになっているのでパートの方にも今後参画していただきます	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	全職員意見を募っております。	必要に応じて取り組みます	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	ケース会議の実施や計画書更新時に内容の共有を行っております。	必要に応じて取り組みます	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	80%	20%	ご利用者様の特性に応じたツールの作成、利用を行っております。	運転手の方の意見を募り車内でも活用できる物を作成致します。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	朝終礼ケース会議にて全職員から意見集約、且つリアルタイムでのご家族要望を共有しております。	必要に応じて取り組みます	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	活動後のフィードバックを行い同じ活動でも内容を変えたり日々真新しい活動がないか全職員から意見を募っております	必要に応じて取り組みます	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	活動後のフィードバックを行い同じ活動でも内容を変えたり日々真新しい活動がないか全職員から意見を募っております	必要に応じて取り組みます	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	80%	20%	作成後内容を共有の時間を朝終礼問わず行っています。	車内での様子も生かすべきなので運転手の方からの些細な情報も盛り込んでいく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	朝礼時ケース会議にて行っています。	必要に応じて取り組みます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	終礼時行っております。	必要に応じて取り組みます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	記載内容を日々の朝終礼時に改善策を話し合っております	必要に応じて取り組みます
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	50%	50%	半期ごとに更新を行っております。	社員のみにしているのでパートの方にも今後参画していただきます
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	20%	80%	社員二名で行っております。	参画できる人数を増やせるように人材育成を行います。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	50%	50%	かかりつけ医や協力医療機関は把握できています	社員のみ把握している現状なのでパートの方への落とし込みを行います。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	20%	80%	社員二名で行っております。	参画できる人数を増やせるように人材育成を行います。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	20%	80%	社員二名で行い内容については全職員に落とし込みを行っております。	参画できる人数を増やせるように人材育成を行います。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	50%	社員が対応や連携を行っております。	社員のみにしているのでパートの方にも今後参画していただきます
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	地域のイベントにはご利用者様共に積極的に参加しております	必要に応じて取り組みます
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	懇談時や日々の帰り送迎引き渡し時に行っています。	必要に応じて取り組みます
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	現状実施できておりません	法人として機械を設ける必要があります
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時説明後控えのお渡しを行っています。	必要に応じて取り組みます
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	懇談時や日々の帰り送迎引き渡し時に行っています。	必要に応じて取り組みます
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご署名前に内容説明を行いご希望のご家族様へコピーお渡し	必要に応じて取り組みます
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	帰り送迎時の引き渡し時や保護者面談を行い即時での返答やそれが難しい際は事業所で話し合った結果をお伝えしております	必要に応じて取り組みます

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	定期的なイベント開催でご家族様が参加できる機会を設けております	ご家族様がして欲しいイベントの開催をする必要があります
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	申入れを受けた職員から共有を行い事業所としての答えを迅速かつ適切に行える環境を整えております	必要に応じて取り組みます
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	SNS、HP、ブログの活用しております	必要に応じて取り組みます
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	問題なく行えています	必要に応じて取り組みます
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	見学時、契約時、計画書作成更新前に配慮すべき点を都度確認を行っております。	必要に応じて取り組みます
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	実施できておりません	早急に事業運営の見直しを行います。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアルを朝礼時に確認を行い契約時、マニュアル更新時にご説明を行っております。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	定期的な訓練や講習を職員、ご利用者様と共に行っております。	必要に応じて取り組みます
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約時の聞き取りや確認とイレギュラーでの服薬があった際は必ず保護者様からお伝えいただくようにしております	必要に応じて取り組みます
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	契約時の確認と病院からの指示書があればコピー保管を行っている	必要に応じて取り組みます
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	90%	10%	問題なく行えています	新人の方への落とし込みが必要
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	問題なく行えています	必要に応じて取り組みます
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	朝終礼時に防止策について話し合いを行っている	必要に応じて取り組みます
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	法人として定期的な研修を行っております。	パートの方へは落とし込みを行っていますが研修への参加の機会を設ける必要がある	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	問題なく行えています	必要に応じて取り組みます	